

第9章 体育スポーツ(学校体育と生涯スポーツ)

第1節 学 校 体 育

1 重点目標

生涯にわたる豊かなスポーツライフの基礎を培うという観点に立ち、学校の教育活動全体を通じて、たくましい心や体をはぐくむために、児童生徒が積極的に運動に親しむ資質や能力の育成と教員の資質の向上を図る。

2 教員の研修

区 分	内 容		参 加 者 数
体育担当者研修会	小・中学校 2回2会場	指導, 連絡, 研究協議等	各176人
	県立学校等 2回2会場	指導, 連絡, 研究協議等	各校1人 (課程・校舎各1)
実技指導講習会	小学校 1回4会場	基本の運動, 体づくり運動, 陸上運動, ボール運動	152人
	中学校 1回4会場	水泳, サッカー, バドミントン, 剣道	152人
	県立学校等 1回1会場	水泳, サッカー, バドミントン, 剣道, ラグビー	194人
学校訪問指導	県立学校 35校		
指導資料の作成	平成20年度学校体育報告書 集団行動指導の手引き		

3 体力づくり推進事業

区 分	内 容
体力章の交付	小学校: 10,438人 中学校: 24,302人 (小中とも聾学校含む)
体力づくり優良校の顕彰	小学校: 6校 中学校: 4校 高等学校: 5校
体力テスト個人記録票	小学校1年生全員に配布

4 学校スポーツ大会に係る奨励事業

区 分	内 容
県大会優勝校の顕彰	県中学校総合体育大会等における優勝校延べ113校を顕彰
全国体育大会参加選手の激励	全国中学・高等学校総合体育大会等への参加選手1,705人に激励品を授与

5 地域連携武道指導実践研究事業

(1) 事業目的

武道は我が国固有の文化であり、子どもたちに、我が国の文化や伝統を尊重する態度を身につけさせるとともに、自分で自分を律し、相手を尊重する人間性を養う上で極めて有効なものである。さらに、教育基本法に規定された伝統と文化を尊重する態度を培う観点からも極めて教育効果が高い活動である。

そこで武道指導の一層の充実を図るため、中・高等学校において地域と連携し、武道指導実践事業を実施した。

(2) 事業内容

武道指導を充実するために、中・高等学校の体育授業または武道の運動部活動において、専門的な技術や指導力を有する学校外の武道指導者を配置した。

(3)実施状況

ア 武道振興協議会の開催（1回）

イ 武道指導者の配置

(ア)中学校への配置（体育授業・運動部活動）

a 体育授業 6人（各10時限）

b 運動部活動 5人（各18回）

(イ)県立学校への配置（体育授業・運動部活動）

a 体育授業 1人（各25時限）

b 運動部活動 1人（各18回）

ウ アンケートの実施

(ア)体育授業 各校地域武道指導者、保健体育科教員、生徒10人 計12人

(イ)運動部活動 各校地域武道指導者、校長、生徒2人 計4人

6 地域スポーツ人材活用実践事業

(1)事業目的

運動部活動は、生涯にわたり豊かなスポーツライフの基礎を培う上で意義深いものである。中・高等学校の運動部活動参加生徒に対して、より高い技術的指導を受けさせることは、スポーツに親しみ、体力の向上を図ることにつながる。しかし、技術指導力が不足している教員が少なくない中、専門的な技術をもっている地域の人材を活用することによって教員の援助をすることができる。また、教員の負担を減らし、生徒と向き合う時間等を確保することができる。

これらの観点から、学校体育への地域スポーツ人材の活用を一層促進するための支援事業を実施した。

(2)事業内容

地域スポーツ人材活用促進委員会を設置し、学校の実態に応じてスポーツ人材を配置するとともに、地域スポーツ人材の発掘と活用方法の検討を行った。

ア 地域スポーツ人材活用促進委員会 年1回

イ 指導者講習会 年2回講座（スポーツ心理学、熱中症予防）

ウ 地域スポーツ人材の配置

(ア)中学校運動部活動への配置

76人（69部活動）、1人につき年間24回、1回2時間

(イ)高等学校運動部活動への配置

29人（27部活動）、1人につき年間24回、1回2時間

エ アンケートの実施

各校地域スポーツ指導者、校長、生徒2人 計4人

7 運動部活動活性化実践研究事業

(1)事業目的

近年、公立中学校の運動部活動において、指導者の高齢化や経験のない部活動指導を任せられるなど、指導に不安をもつ教員が増え、結果的に意欲をもって、専門的な実技を指導できる指導者が不足となっている状況にある。

そこで、県内の公立中学校の運動部活動と高等学校、大学及び総合型地域スポーツクラブが連携し、また、本県にゆかりのあるトップアスリート等を有効に活用し、中学校の運動部活動

の活性化を図るとともに運動部活動が抱える様々な課題の対応方策を構築した。

(2)事業内容及び実施状況

ア 高等学校との連携

高等学校と中学校の部活動顧問や部員が交流することにより、相互の運動部活動の充実を図る。

- 江南市立北部中学校と江南高等学校
- 豊川市立東部中学校と豊川工業高等学校

イ 大学との連携

大学の先進的な指導を体験することにより、中学校指導者の指導力向上と生徒の意欲の向上及び競技力の向上を図る。

- 東浦中学校・東浦北部中学校と中京女子大学
- 猿投台中学校・逢妻中学校・井郷中学校と中京大学

(3)総合型地域スポーツクラブとの連携

中学校の運動部員が総合型地域スポーツクラブに参加し、双方の活動の充実を図る。

- 北名古屋市立師勝中学校・熊野中学校と東スポーツクラブ
- 吉良中学校と白浜スポーツクラブ

(4)トップアスリート等人材活用

本県にゆかりのあるトップアスリート等（コーチを含む）の豊かな経験と卓越した技術をもとに指導者や生徒に実技指導や講話を行い、指導者の実技指導力を向上させるとともに生徒にスポーツへの関心を高め、楽しさを体感させた。

- 江南市
- 豊川市
- 北名古屋市
- 吉良町

第 2 節 生涯スポーツの重点目標と基本姿勢

1 重点目標

- (1)児童生徒の体力の向上やたくましい心をはぐくむために、生涯スポーツの基礎を培うという観点に立ち、児童生徒が自主的かつ継続的に運動に親しむ態度や能力の育成と向上を図る。
- (2)県民がいつでもどこでも、気軽に親しむことのできるスポーツの環境の整備と、本県の競技力の維持向上を目指した競技スポーツの振興を通して、生涯スポーツの推進を図る。
- (3)多様化するスポーツニーズに対応するため、指導者の養成・確保を一層促進するとともに、体育・スポーツ活動の拠点である公共スポーツ施設の効果的な活用を図る。

2 愛知県スポーツ振興審議会

本県の体育・スポーツの振興に関する重要事項について調査審議を行う。

開催期日	会場	主 な 議 題
20/11/25	議事堂ラウンジ	平成 20 年度愛知県体育・スポーツ関係事業の進捗状況及び課題等について
21/ 2/18		平成 21 年度愛知県体育・スポーツ関係事業の概要について

第3節 スポーツ活動の振興

1 指導者の養成・研修

スポーツ活動の振興に重要な役割を果たす指導者を育成するため、次の講習会・研修会を実施した。

(1) クラブマネジメントセミナー

期 日	場 所・参 加 者	主 な 内 容
20/11/ 15, 22, 28	県スポーツ会館 ・市町村教育委員会生涯スポーツ担当者 ・地域スポーツクラブ運営実務担当者等 48人	講座 ・「クラブのつくりかた」 ・「財源の基本的な構成と事業計画の考え方」等

(2) スポーツリーダーセミナー

期 日	場 所・参 加 者	主 な 内 容
21/ 1/ 24, 25, 31	県スポーツ会館 ・市町村教育委員会生涯スポーツ担当者 ・市町村体育指導委員 ・地域スポーツクラブ指導者等 129人	講義 ・「指導者の役割」等 実技 ・「中高齢者の運動」等

2 各種大会

(1) 第63回国民体育大会

広く国民の間にスポーツを普及し、併せて国民の健康を増進し、生活を明朗にしようとするもので、冬季・本大会に分けて開催され、本県も代表選手を派遣した。

総合成績 男女総合：第8位(1,416.5)

女子総合：第7位(1,370.5)

季 別	期 日	競 技	会 場	参加人員(人)
冬 季 大 会	20/1/26～ 2/ 1	スケート・アイスホッケー	長野県長野市他	78
	20/2/19～ 2/22	スキー	長野県野沢温泉村	56
本 大 会	20/9/27～10/ 7	陸上競技始め 37 競技	大分県大分市内他	637
計				771

(2) 第60回愛知県青年体育大会

スポーツを通じて、県内青年相互の交流と親睦を図るとともに、健康で充実した生活を目指し、明るく住みよい地域社会を築いていくことができる、心身ともに健康な勤労青年を育成することを目的として実施した。

期 日	種 目	会 場	参加チーム	種 別	優 勝
20/8/24, 31 20/9/ 7	バレーボール (9 人 制)	一宮市尾西スポーツセンター	9	男子	江南市
		大治町スポーツセンター	9	女子	豊橋市
	剣 道	愛知県武道館	13	男子	三好町
			8	女子	小牧市
	バスケットボール	名古屋市千種スポーツセンター	11	男子	豊田市
			5	女子	豊橋市
	軟 式 野 球	愛知県一宮総合運動場	6	男子	東郷町
	ボウリング	岡崎グランドボウル	5	男子	刈谷市A
			3	女子	岡崎市
	柔 道	愛知県武道館	4	男子	三好町
計			73		

(3)第 57 回全国青年大会

全国勤労青年が、体育・芸術文化及び意見発表など総合大会の機会をもち、相互に友好を深め健康で文化的な生活を築く若者の祭典として、平成 20 年 11 月 7 日から 10 日までの 4 日間、東京国立競技場を中心に実施された。本県体育部門の主な成績は次のとおりである。

種 目	種 別	成 績	氏 名
バレーボール	男子	5 位	—
	女子	5 位	—
バスケットボール	男子	優勝	—
柔 道	団体	優勝	—
	個人 90kg 級	3 位	中山 敬太
	個人 無差別級	3 位	鈴木 孝昌
剣 道	団体 男子	優勝	—
	個人 男子	3 位	大串 秀一郎
	団体 女子	3 位	—
	個人 女子	敢闘賞	小島 友恵
軟 式 野 球		4 位	—

(4)愛知スポーツ・レクリエーションフェスティバル 2008

ア 地区大会 (参加者数)

地区 種目	西尾張			東尾張			西三河			東三河			名古屋			合計		
	男子	女子	合計	男子	女子	合計	男子	女子	合計	男子	女子	合計	男子	女子	合計	男子	女子	合計
グラウンド・ゴルフ	159	113	272	188	140	328	694	491	1,185	435	290	725	367	145	512	1,843	1,179	3,022
ゲートボール	68	48	116	131	78	209	102	52	154	158	96	254	48	72	120	507	346	853
壮年サッカー	181		181	231		231	109		109							521		521
ソフトバレーボール	135	255	390	160	300	460	220	516	736	150	321	471	107	397	504	772	1,789	2,561
女子ソフトボール	5	77	82	8	148	156	4	103	107		60	60		215	215	17	603	620
卓球	46	39	85	46	42	88	57	45	102	29	26	55	159	164	323	337	316	653
ターゲットパードゴルフ										21	17	38				21	17	38
男女混引き網引										40	45	85				40	45	85
年齢別テニス	49	41	90	64	64	128	41	33	74							154	138	292
年齢別ソフトテニス	56	47	103	52	33	85	40	27	67	110	66	176				258	173	431
パウンドテニス																		
年齢別パドミントン	44	45	89	51	55	106	56	53	109	12	12	24				163	165	328
ボウリング				48	24	72	48	18	66	30	12	42	66	19	85	192	73	265
マスターズ陸上競技																		
インディアカ	55	114	169	67	171	238	64	122	186							186	407	593
ハンドボール							218	99	317							218	99	317
スキー																		
タスポニー										21	19	40				21	19	40
ユニバーサルホッケー							66	32	98	150	130	280				216	162	378
ウォークラリー																		
チャレンジディスクゴルフ							34	22	56	20	8	28				54	30	84
オリエンテーリング																		
ペタンク							52	32	84	89	46	135				141	78	219
弓道	36	30	66	93	66	159	60	45	105	60	27	87	56	32	88	305	200	505
マスターズ泳																		
バスケット(3ON3)	20	15	35				45	28	73							65	43	108
柔道	42		42	21		21	68		68	39		39	47		47	217		217
軟式野球	252		252	278		278	204		204	140		140				874		874
(剣道)										40	30	70				40	30	70
合計	1,148	824	1,972	1,438	1,121	2,559	2,182	1,718	3,900	1,544	1,205	2,749	850	1,044	1,894	7,162	5,912	13,074

イ 県大会

実施競技種目	実施会場	参加者数		
		男	女	計
グラウンド・ゴルフ	豊橋市営野球場・陸上競技場	779	439	1,218
ゲートボール	名古屋市庄内緑地公園ゲートボール場	157	56	213
壮年サッカー	刈谷市港町グラウンド	117		117
ソフトバレーボール	東海市民体育館	261	484	745
女子ソフトボール	愛知県岡崎総合運動場野球場		127	127
卓球	名古屋市名東スポーツセンター	87	57	144
ターゲットパードゴルフ	豊明市ターゲットパードゴルフ場	44	18	62
男女混合綱引き	飛島村総合体育館	50	40	90
年齢別テニス	愛知県口論義運動公園テニスコート	31	31	62
年齢別ソフトテニス	一宮市テニス場	36	25	61
バウンドテニス	北名古屋市健康ドーム	24	102	126
年齢別バドミントン	名古屋市志段味スポーツランド	36	33	69
ボウリング	名古屋グランドボウル	81	54	135
マスターズ陸上競技	愛知県岡崎総合運動場陸上競技場	60	6	66
インディアカ	愛知県体育館	131	274	405
ハンドボール	ブラザー工業体育館・グラウンド	193	81	274
スキー	ほおのきスキー場・たいらくロスカントリー場	245	48	293
タスポニー	愛知県スポーツ会館第3・4競技場	46	68	114
ユニバーサルホッケー	三好公園総合体育館	216	144	360
ウォークラリー	愛知県スポーツ会館・名城公園周辺	26	18	44
チャレンジディスクゴルフ	小牧市市民四季の森ディスクゴルフ場	33	5	38
オリエンテーリング	新城市B&G海洋センター	188	70	258
ベタシク	熱田神宮公園球技場	88	56	144
弓道	愛知県武道館弓道場	81	71	152
マスターズ水泳	愛知県口論義運動公園内温水プール	166	149	315
バスケット(3ON3)	名古屋市中スポーツセンター	110	20	130
柔道	愛知県武道館柔道場	70		70
軟式野球	愛知県口論義運動公園野球場	180		180
合計	県内24会場	3,536	2,476	6,012

3 第19回世界少年野球大会愛知・名古屋大会

世界の子どもたちが、野球を学び、地域の子どもたちとの交流を行うことを通じて、友情をはぐくむとともに、国際理解を深めることで、未来を担う人づくりを促進することを目的として、第19回大会を平成20年7月28日から8月5日までの9日間にわたり開催した。

主な大会内容は、野球経験のない参加少年少女を対象とした国際野球連盟選任コーチの指導による野球教室、海外少年野球チームと開催市（名古屋市、一宮市、豊田市、東海市）少年野球チームとの国際交流試合、元プロ野球選手の指導によるドーム野球教室、参加少年少女の親睦を深めるための開催市の地域特性を生かした交流行事である。

大会参加者は、日本を含め世界20の国と地域から少年少女752人と大会スタッフ180人の総勢932人であった。

(1)参加国（20カ国・地域）

オーストラリア・カナダ・中華人民共和国・チェコ・ドイツ・香港・ハンガリー・イタリア・ケニア・大韓民国・マレーシア・ミクロネシア・ニュージーランド・プエルトリコ・サイパン・台湾・タイ・トルコ・アメリカ合衆国・日本

(2)大会内容

内容	会場	参加者数
野 球 教 室	熱田神宮公園及び同球技場	海外：75名 県外：30名 県内：50名
国 際 交 流 試 合	瑞穂公園野球場 東海市立新宝緑地運動公園 愛知県一宮総合運動場 豊田市運動公園野球場及び同ソフトボール場 名城公園野球場	海外：4チーム 59名 県内：20チーム 300名
ドーム野球教室	ナゴヤドーム	県内：238名
交 流 行 事	東海市市民体育館、尾西グリーンプラザ トヨタ会館、トヨタ鞍ヶ池記念館 千種スポーツセンター体育館	野球教室及び 国際交流試合参加者

4 愛知県スポーツ顕彰による表彰

国際的なスポーツの競技大会等において優れた成果をあげるなど、本県スポーツの向上と振興に関し、特に功績があった者を表彰した。

(1)愛知県スポーツ荣誉大賞

No.	受賞者名	所 属	表 彰 日	対 象 と な る 功 績	回数
1	谷本歩実	コ マ ツ	20.9.22	第29回オリンピック競技大会 柔道女子63kg級優勝	1
2	吉田沙保里	綜合警備保障	〃	〃 レスリング女子55kg級優勝	1
3	伊調 馨	〃	〃	〃 レスリング女子63kg級優勝	1

(2)愛知県スポーツ荣誉賞

No.	受賞者名	所 属	表 彰 日	対 象 と な る 功 績	回数
1	江本奈穂	豊田自動織機	20.9.22	第29回オリンピック競技大会 ソフトボール優勝	1
2	染谷美佳	デンソー	〃	〃	1
3	伊藤幸子	トヨタ自動車	〃	〃	1
4	狩野亜由美	豊田自動織機	〃	〃	1

(3)愛知県スポーツ功労賞

No.	受賞者名	所属	表彰日	対象となる功績	回数
1	浅田真央	中京大学附属 中京高校	20. 4. 21	ISU世界フィギュアスケート選手権大会 2008 イェテホリ 女子シングル 優勝	2
2	伊調千春	総合警備保障	20. 9. 22	第29回オリンピック競技大会 レスリング女子 48kg級 2位	7
3	室伏広治	ミズノ	〃	〃 陸上競技男子ハンマー投げ 3位	4
4	松田丈志	中京大学大学院 ・ミズノ	〃	〃 水泳男子 200m バタフライ 3位	4
5	川上憲伸	中日ドラゴンズ	〃	〃 野球 4位	1
6	岩瀬仁紀	〃	〃	〃 野球 4位	2
7	荒木雅博	〃	〃	〃 野球 4位	1
8	森野将彦	〃	〃	〃 野球 4位	1
9	松村亜矢子	中京大学附属 中京高校	〃	〃 シンクロナイズトスイミングチーム 5位	3
10	石黒由美子	愛知教育大学 大学院	〃	〃 シンクロナイズトスイミングチーム 5位	1
11	桜井由香	デンソー	〃	〃 バレーボール女子 5位	1
12	黒田真由	中京大学	〃	〃 体操女子団体総合 5位	1
13	加藤ゆか	山梨学院大学	〃	〃 水泳女子 400m メートルレー 6位	1
14	吉田沙保里	総合警備保障	20.12. 2	2008年女子レスリング世界選手権大会 55kg級優勝	8
15	西牧未央	中京女子大学	〃	〃 63kg級優勝	1
16	新海真美	アイシン・エイ・タックブリュ	〃	〃 67kg級 2位	1

5 体育表彰

平成20年3月から平成21年2月までの間において、全国大会に優勝した者又は国際大会に入賞した者など、体育振興に功労のあった者を（財）愛知県体育協会が、次のとおり表彰した。

特別体育功労者	協会の会長	0人
	協会の役員として会の発展に寄与した者	0人
	多年にわたり加盟団体の役員としてスポーツの振興に特に寄与した者	5人
特別優秀選手、監督及び優秀チーム	オリンピックにおいて入賞したものと及び世界選手権において優勝した者	18人
	公認の世界記録を樹立した者	7人
	日本選手権等で連続3回以上優勝した者	3人 2チーム
体育功労者	加盟団体の役員としてスポーツの振興に寄与した者	54人
	選手育成に功績があった者	0名
	スポーツの振興又は選手育成のために功績があった者	156人
	その他協会の発展に貢献した者	1団体
優秀選手、監督等及び優秀チーム	オリンピックに出場した者	5人
	国際競技大会において優秀な成績を挙げた者	71人
	公認の日本記録を樹立した者	24人
	国民体育大会において優勝した者	83人
日本選手権大会及びこれに準ずる大会において優勝した者		209人
計		632人 1団体 2チーム

6 学校体育施設スポーツ開放

県民のスポーツ活動に対する要望に応え、地域のスポーツ活動の場を確保するために、「県立学校体育施設スポーツ開放要綱」に基づき、県立学校の体育施設を地域住民に開放した。

開放事業に関する事務は、名古屋市内については（財）愛知県教育・スポーツ振興財団に委託して実施したほか、他の市町村については所在する市町村教育委員会が行った。

なお、平成20年度の開放実績は次のとおり。

県立学校数	178校
（高等学校）	151校
（特別支援学校）	27校
開放事務実施市町村数	21市町村
開放実施校数	79校
利用者数	64,499人

7 競技力向上対策事業

県民のスポーツ意識や優れた指導者・選手等、これまで築いてきた数々の成果を継承・発展させ、「スポーツ愛知」の実現を図るため、（財）愛知県体育協会が行う競技力向上対策事業に対し、補助を行った。

事業の概要は以下のとおりである。

- (1) 国体強化事業・・・国体での上位成績を目指すための強化事業
- (2) 国内大会強化事業・・・全国大会で好成績を目指すための強化事業
- (3) ジュニア層強化事業・・・資質のある選手の早期発見・長期的指導の実施
- (4) スポーツ医・科学活用事業・・・スポーツ医・科学的見地からの競技力向上
- (5) 競技普及・啓発事業・・・県民のスポーツへの興味・関心を高める